

2018年 2/12 (月・祝) ~ 18 (日) 4泊7日

# オーストラリア (メルボルン・シドニー)

## リニューアルの実施でマーケットの変化に対応する オーストラリアSCの考察

～グローバルに事業展開するSCのリーディングディベロッパー「ウェストフィールド(SCENTRE GROUP)」の研究～  
米国や欧州に積極的な事業展開を進めているSCディベロッパーのリーディングカンパニー、ウェストフィールド(SCENTRE GROUP)社の本拠地であるオーストラリアのメルボルンおよびシドニーを訪れ、リニューアル等で今後の消費者ニーズや社会トレンドの変化を捉えたSCなどを視察したいと思います。

また、シドニーに本社を構えるウェストフィールド(SCENTRE GROUP)社の公式訪問を予定し、より深化したツアーにしたいと思います。

### ■ ツアーのポイント

1 グローバルに活躍し、SCディベロッパーの世界的なリーディングカンパニー「ウェストフィールド(SCENTRE GROUP)」社の現地担当者から話を伺う他(交渉中、具体的な現地担当者の確定は後日となります。)、リニューアル等で消費者ニーズや社会トレンドの変化を捉えたSCなどを視察します。

2 ツアー中は当協会のセミナーや月刊誌「SC JAPAN TODAY」にも寄稿されている、小嶋彰氏のセミナーや視察同行により、より深い理解が得られます。

3 お一人様1室のご利用で快適な環境で研修していただきます。  
(1室2名様利用の場合は、お一人様419,000円。SC協会会員の方のみ。)



メルボルン



シドニー

※この写真は各都市のイメージです。

大人お一人様ご旅行代金

※SC協会会員の方。  
※お一人様1室のご利用。

449,000円

お一人様ご旅行代金(2名1室ご希望の場合)

※SC協会会員の方のみ、  
一般の方の設定はございません。

419,000円

\*燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。\*成田空港内空港施設使用料(2,090円)・旅客保安サービス料(520円)・海外空港諸税(目安:8,040円 2017年10月20日現在)が別途必要となります。

## メルボルン

### ハイポイントSC



1975年オープン。2012年～2013年にかけてA\$約3億投資の大型リノベーション実施。モール環境の徹底的刷新が行われた。同時にSCロゴの刷新、新規テナント導入、サステナビリティ対策、駐車場増設等が実施された。

### ウェストフィールド・ドンカスター



1969年オープン。2008年に大リノベーション実施。食品充実、フードコートリニューアル、新規大型店舗導入、アミューズメント施設の充実等が実施された。ウェストフィールド社のSC開発の代表的施設の一つと数えられている。

### チャドストーンSC



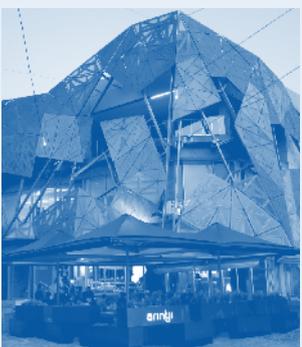
ヨーロッパブランド、グローバルチェーンリテーラー、価格志向型店舗、食品市場、オフィス等を複合させた大型施設であり、GLAは約19万㎡。「サイズは力なり!」を実感するSCである。

### ロイヤルアーケード



1870年オープンのメルボルン市最古のアーケード街。アンティークジュエリーやキャンディショップ等の専門店が構成され、日々賑わっている施設である。

### フェデレーションスクエア



2003年オープン、メルボルン中心地、フリンダーストリート駅に隣接し、市の「ニューシビックセンター」創造を目指して開発されたプロジェクト。ギャラリー、シネマ、文化施設、カフェ等に囲まれた広場であり、市民や観光客の「ギャザリングスペース」となっている。

## シドニー

### ウェストフィールド・シドニー



シドニー市中心街区のランドマーク的施設。シドニー市を発祥地とするウェストフィールド (SCENTRE GROUP) 社のフラッグシップSC施設。同社の本社も当ビルにある。総投資額：約A\$12億をかけて、2010年～2012年にかけて順次オープン。観光的ランドマークでもある「シドニータワー」やオフィスビル2棟を含み、建築延べ床面積：166,843㎡、商業施設GLA：78,260㎡の都心立地の大型施設開発である。

### クィーンヴィクトリアビル (QVB)



1898年オープン。その後、荒廃からの再生が実施され、直近のリニューアルは2009年8月オープン。ガラスドームと銅版で覆われたセントラルドーム空間を中心とした約190mの華麗なヴィクトリア時代様式のモール環境の中、165店舗が構成されている。

### ラウズヒルタウンセンター



2008年3月オープンのシドニー市郊外地区のタウンセンター開発。住宅、病院、オフィス、劇場、図書館、コミュニティホール、オフィス等が複合された「ニューラウズヒル」地区の総合開発計画の中心として開発された商業施設である。4つの街区をジョイントした施設マスタープランであり、4つの街区の各々に核店舗を配置し、トラック型モール動線を散策するパターンとなっている。

### ウェストフィールド・ホーンズビー



1961年オープン。ウェストフィールド社が、シドニー証券取引所に上場後、第1号の施設としてオープン。その後の増床、リノベーションを終え、現在のGLA：99,631㎡のSCになっている。

# 日程表

日次	月日 (曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食事
1	2018年 2/12 (月・祝)	成田発	QF080	17:00: 成田空港集合 19:20: 航空機にて空路、“カフェ文化の街”メルボルンへ	夕:機内
2	2/13 (火)	メルボルン着	専用車	08:00: メルボルン着。専用車にて、ホテルへ。 終 日: 専用車にて、郊外商業施設視察へ ●ハイポイント SC ●ドンカスター SC 商業施設視察後、街並み視察 夜 : ★SC協会主催ウェルカムディナーパーティー	朝:機内 昼:X 夕:○
3	2/14 (水)	メルボルン	専用車	午 前: ホテルにて、セミナー セミナー後、商業施設視察 ●ウェストフィールド・サウスランド ●チャドストーン SC&チャドストーンプレース 午 後: 市内商業施設視察 ●フェデレーション・スクエア&フリンダース通り駅 ●ロイヤルアーケード ●ブロックアーケード ●GPO(ゼネラル・ポスト・オフィス) 夕 刻: ホテル	朝:○ 昼:X 夕:X
4	2/15 (木)	メルボルン シドニー	専用車 航空機 専用車	朝 : 専用車にて、空港へ 午 前: メルボルン発。航空機にて、“ウェストフィールド(SCENTRE GROUP)の本拠地”シドニーへ。 午 後: シドニー着。着後、商業施設視察へ。 ●ウェストフィールド・ボンダイジャンクション 商業施設視察後、街並み視察	朝:○ 昼:X 夕:X
5	2/16 (金)	シドニー	専用車	終 日: ウェストフィールド社公式訪問(予定)&郊外商業施設視察 ●ラウスヒル・タウンセンター ●ウェストフィールド・ホーンスピー ●チャドウッド・チェイス ●ウェストフィールド・チャドウッド	朝:○ 昼:X 夕:X
6	2/17 (土)	シドニー	専用車 QF025	終 日: 市内商業施設視察 ●ウェストフィールド・シドニー ●QVB(クイーン・ビクトリア・ビルディング) ●ストランドアーケード ●GPO(ゼネラル・ポスト・オフィス) 夕 刻: ★SC協会主催フェアウェルディナーパーティー パーティー後、専用車にて空港へ。 21:35: 航空機にて、空路、帰国の途へ。	朝:○ 昼:X 夕:○
7	2/18 (日)	羽田着		05:00: 羽田到着。到着後、入国審査・通関後、解散	朝:機内

※QF: カンタス航空

※記載例: 朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食、X=食事なし

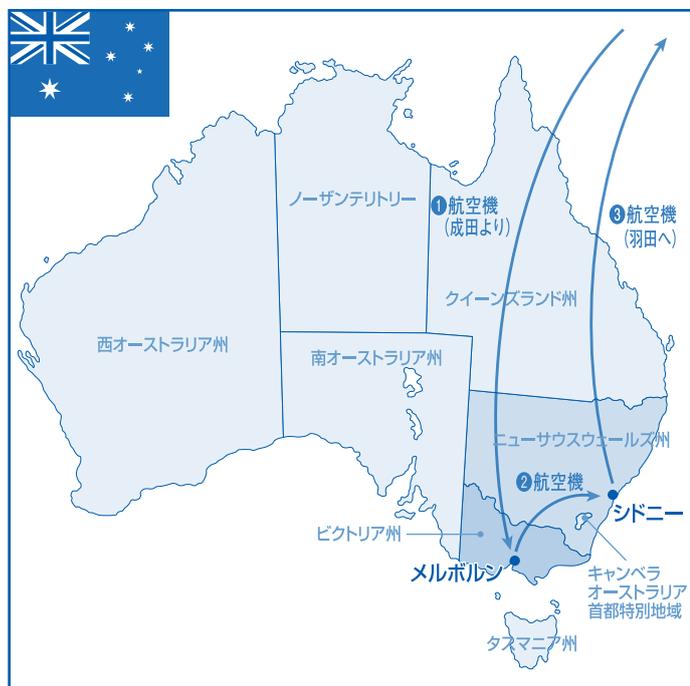
※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます。

※出発は成田空港、到着は羽田空港になりますので、ご注意ください。

☆時間帯の目安

早朝 朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜 終日

04:00 06:00 08:00 12:00 17:00 19:00 23:00 04:00 09:00 17:00



## コーディネーター紹介

小嶋 彰氏

(株)フロンティアリアル研究所 代表取締役、(株)船場 顧問

1975年(株)船場入社(商業施設開発の調査、企画、設計、施工)。1985年 MBA取得。台湾船場、船場シンガポール、タイ船場、船場アメリカの各現地法人を設立、初代社長に就任。その後、船場SC総合開発研究所所長、総合開発本部本部長を歴任し、同社取締役・企画開発担当。2010年4月より、同社顧問就任および商業に関わる教育指導を主な業務とする新会社「(株)フロンティアリアル研究所」を設立し、代表取締役社長就任。年間平均6、7回、海外商業施設の視察研修コーディネーターとして業界の人々の指導にあたる。また、各企業、業界団体において、ショッピングセンター開発運営に関わる研究指導、講演および記事執筆行う。  
【主な著書】『スペースブランディング』(商業界/2010年5月)

## ツアー事前説明会

日 時 / 2018年2月2日(金)14:30~18:00(予定)  
内 容 / 講演会(オーストラリアのSC事情)、ツアー注意事項、懇親会  
参加料 / ツアー参加者: 無料  
ツアー参加者以外: 5,000円  
※ツアー参加者以外の方は事前にご連絡ください。また、講演会後のツアー説明、懇親会等にはご参加いただけません。  
会 場 / 日本ショッピングセンター協会・会議室(東京都文京区後楽)

